**第61回　香川県高等学校総合体育大会ホッケー競技**

**ガイドライン**

【大会開催にあたり】

本ガイドラインは感染症予防のために、大会関係者（役員・選手・指導者）に向けて、円滑な大会開催に向けた準備、大会開催の基準および感染症拡大予防のための留意点について示す。尚、本ガイドラインは現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の状況を鑑み、修正･見直しの可能性もある。

基本方針

　生命・健康の安全を最優先とし、感染拡大のリスクを排除した環境を整えるとともに、選手・チーム、引率者、競技

役員・運営スタッフ等が安全に活動できる環境を最大限整えた上で実施する。

感染予防策

大会運営にあたり、会場において感染症対策に向けた準備を行うとともに、参加校に対して感染予防のために選手･

引率者、競技役員・運営スタッフ等が遵守すべき事項を明確に示す。

１．事前の対応

（１）以下の事項に該当する場合の自主的な参加の見合わせ。

・体調不良（37.5℃以上の発熱、その他風症状等の見られる場合）

・同居家族や身近に感染が疑われる人がいる場合

・過去14日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

（２）健康チェックシート（別紙参照）の記入・提出。

（３）行動規範の提出。（コロナ対策用）

２．競技会場・施設における対策

（１）確実なマスクの着用。（全員）

（２）大会会場（フェンス内）に入ることができるのはチーム関係者（選手１５名、及びマネージャー、顧問、監督、引率者、コーチやフィジオ等チームスタッフ）と大会役員、運営スタッフのみである。

（２）使用したベンチは使用チームの責任者の管理の下、試合終了後に必ず消毒作業を実施する。

（３）クラブハウスは更衣のみに利用し、更衣を済ませた者は速やかに退室する。また常に換気扇を回し、窓を開放しておく。使用チームの責任者の管理の下、必ず消毒作業を実施する。

（４）体調不良者等が出た場合は応急処置のためにクラブハウスを使用することもある。その際、使用選手のチームの

責任者は必ず消毒作業を実施する。

（５）本部席等、座席を設置する場合は1.5～2ｍ間隔を空け、お互いが正面に座らないよう配慮する。

（６）トイレでは便器のふたを閉めて汚物を流す。

（７）手洗いは流水で行い、その後消毒液にて手指消毒をする。

（８）ゴミは必ず各自で持ち帰る。（自動販売機で購入したものも持ち帰ること。ゴミ箱は撤去する。）

試　合

（１）無観客試合とする。

（２）参加チームの顧問は必ず選手及び保護者から大会参加の承諾書を取り、校長の責任の下に申し込みを行う。

（３）開閉会式と試合前後の挨拶は行わない。

（４）試合終了後、生徒は速やかに会場から退出する。

（５）ベンチに入ることができるのは当日に参加する選手１５名、及びマネージャー、顧問、監督、引率者、コーチや

フィジオ等チームスタッフのみとする。

（６）大会中も顧問及び引率者は、選手等の健康観察を徹底し、仮に発熱等が見られた場合は速やかに保護者に連絡を

取り、帰宅させること。場合によっては大会自体を中断し、終了することもある。

【選手】

（１）道具（スティック・すねあて・ＧＫ防具など）は自分の物を使い、人と貸し借りしないこと。

（２）ボールは素手で触らないこと。

（３）飲料やタオルは各自で準備し、回し飲みや使い回しは絶対にしない。

（４）試合以外での選手間の距離は、１ｍ以上保つこと。

（５）試合の前後には必ず消毒または流水で手洗いをすること。

（７）円陣禁止。

（８）ハイタッチ禁止。

（９）マウスガードの扱いには注意し、ピッチにつばを吐いたりしないこと。

（10）ベンチ待機時はマスク着用。マスクは各自で準備すること。

（11）交代時のビブスの受け渡しはしない。ビブスは自分のものだけを使う。

（12）緊急時に備えて、速やかに保護者と連絡が取れるようにしておくこと。

【監督・引率責任者・コーチ等】

（１）試合会場での集合から解散までは極力短時間で行動できるよう、当日の行動の指示を予め選手にしておくこと。

（２）体調不良者が発生した場合は保護者に連絡をし、速やかに早退するなどの対応がとれるようにしておくこと。

（３）交代時のビブスの受け渡しはしないので、交代時はタイミングを空け、確実に出場人数を管理すること。